

リビング・イン・オブリビオン／悪夢の撮影日誌（1994）

LIVING IN OBLIVION

メディア 映画

ジャンル コメディ ドラマ

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 91分

初公開日 1996/03/16

公開情報 アップリンク

【解説】

「ストレンジャー・ザン・パラダイス」で撮影監督を務めたディチロの監督第2作。低予算映画製作を巡る秀逸なインディペンデント作品で、監督ニックを演じるブシェミが最高にその個性を發揮していて実におかしい。大物若手俳優と目されるレグロス扮するチャドは傲慢で、自分をモテモテと勘違い。落ち目といわれナーヴァスな“演技派”主演女優ニコルは、彼女を励ますニックに疑似恋愛的感情を抱く。助監督はコーヒー用に腐ったミルクを出し、犠牲者を出す。ともかく現場は徐々に大混乱に陥り、作品自体も当初の目論みとは違ったものになりそうな勢いだ……。NYの冬の空気がきちっと捉えられており、ちょっとだけフェリーニ風の幻想味を帯びる場面もありで、この狂騒曲は大いに楽しめる。

【クレジット】

監督	トム・ディチロ	Tom Dicillo
製作	マイケル・グリフィス マーカス・ヴィンディ	Michael Griffiths Marcus Viscidi
製作総指揮	ヒラリー・ギルフォード	Hilary Gilford
脚本	トム・ディチロ	Tom Dicillo
撮影	フランク・プリンツィ	Frank Prinzi
音楽	ジム・ファーマー	Jim Farmer
出演	スティーヴ・ブシェミ ダーモット・マローニー ダニエル・フォン・ゼルネック キャサリン・キーナー ジェームズ・レグロス ピーター・ディンクレイジ	Steve Buscemi Dermot Mulroney Danielle Von Zerneck Catherine Keener James LeGros Peter Dinklage